



サラヤランドリーシリーズ

いつものお洗たくに、漂白・消臭と除菌をプラス
毎日のお洗たくをサポートします。

サラヤ 洗たく用 酸素系漂白剤



5L



850mL 詰替容器

- ▶ 香料無配合
- ▶ 色柄物にも使えます。

原液 液状 酸性
無香料
環境対応

下記の使用量や目安にて使用ください。

洗濯機	洗濯槽	洗濯量	使用量
標準型	標準型	標準型	30mL
標準型	標準型	標準型	25mL
標準型	標準型	標準型	20mL
標準型	標準型	標準型	10mL

空容器

サラヤ洗たく用 酸素系漂白剤

漂白・消臭と除菌をプラス

各種細菌に対する除菌力試験

【試験方法】供試菌を液体ブイオン培地に接種して37℃で一晩振とう培養した供試菌液0.5mLを、20℃に保持した「サラヤ洗たく用酸素系漂白剤」100倍希釈液4.5mLに添加し、5分、10分、15分および30分作用させました。作用後、0.05mLを採取して不活化剤4.95mLに添加しました。必要に応じて生理食塩水を用いて段階希釈し、1.0mLをブイオン寒天培地に混釈し、37℃で24時間培養しました。培養後、コロニー数から生残菌数を求め、初期菌数からの対数減少値を算出しました。なお、菌数は1mLあたりのコロニー形成単位(CFU/mL)として算出しました。

供試菌	対数減少値 (-Log ₁₀ CFU/mL)			
	5分	10分	15分	30分
グラム陰性菌	>6.21	>6.21	>6.21	>6.21
グラム陽性菌	3.42	4.59	4.65	>5.49

サラヤ㈱バイオケミカル研究所調べ

濃縮タイプで経済的

水30Lで使用した場合、約250回使えます。



洗たく機の大きさ	ドラム式	一般タイプ	使用量の目安
	洗たく物量の目安	水量の目安 (洗たく物量)	
8.0kg	6.0kg	65L(6.0kg)	50mL
6.0kg	5.0kg	55L(4.5kg)	40mL
4.2kg	4.0kg	45L(3.0kg)	30mL
2.2kg	2.0kg	30L(1.5kg)	20mL

※液の計量には、「サラヤ洗たく用酸素系漂白剤」の詰替ボトル(別売)をご使用ください。

<使用上の注意>

- 塩素系製品と一緒に使う(まぜると)、有害な塩素ガスが発生するので混合しない。
- 用途以外には使用しない。
- 熱湯で使用しない。
- 換気の良い場所で作業し、ミストの吸入を避ける。
- 作業時は、必ず保護メガネ・マスク、保護着(エプロン)、炊事用ゴム手袋を着用する。
- 使用后、目・皮ふ・のど・手をよく洗う。
- キャップを開けるときは、液の飛び跳ねに注意する。
- 他の容器に移し替える場合は、専用のプラスチック容器にその商品名、使用方法、注意事項を明記した上で使用する。
- 洗濯機のふた等に原液がつかないように注意し、付着した場合は速やかに拭き取る。
- 浸漬で使用の場合、容器を密閉しない。
- 衣料品の取扱い表示にしたがって洗たくする。
- 内容物や容器は、国や自治体の規則に従って廃棄する。

<応急処置> ※診断時は、必ず本品またはSDSを持参する。

- 目に入った場合、こすらずに(コンタクトレンズは外し)すぐ流水で15分以上洗い流す。異常が残る場合には医師に相談する。
- 飲み込んだ場合、吐かず口をすすぎ、多量の水を飲む等の処置をする。速やかに医師に相談する。
- 液が付着した衣服や靴は直ちに脱ぐ。手当てが遅れると炎症をおこす恐れがある。

<保管上の注意>

- 子どもや認知症の方などの誤飲等を防ぐため、置き場所に注意する。
- 保管時は容器の口(キャップ)をしっかり閉め、容器を密閉して換気の良いところで保管する。
- 直射日光の当たらない冷暗所に保管する。

使えるもの

水洗いできる白物、色物、柄物のせんい製品(木綿、麻、化学せんい、毛、絹)



使えないもの

- 水洗いできないもの(洗濯表示「水洗いはできない」がついたもの)
- 水や洗濯用洗剤で色が出るもの
- 金属製の付属品(ボタン、ファスナー、ホックなど)がついたもの
- 含金属染料で染めたもの
- ステンレス以外の金属製の容器
- せんい自体が変質して黄ばんだものは、漂白剤でも元に戻りません
- 目立たない部分で試した際に色が移るもの



品名	内容量/規格	1梱入数	商品コード	JANコード
サラヤ洗たく用酸素系漂白剤	5L	3	51781	49-87696-51781-3
	850mL詰替ボトル	10	51779	49-87696-51779-0

■ 製品は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。 ■ 写真及び印刷の仕上がり上、現品と色合いが若干異なることがあります。 ■ 記載内容は2022年11月現在のものです。